

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立野中小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	淀川区
学 校 名	大阪市立野中小学校
学 校 長 名	打川 和美

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立野中小学校では、第6学年 38名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立野中小学校の結果概要

国語科については、大阪市の平均正答率と同等であり、全国より1.9ポイント低い結果であった。項目別で見ると、「書くこと」では大阪市より8.4ポイント、全国より6.9ポイント高い。「話すこと・聞くこと」では、大阪市の平均正答率より4.4ポイント、全国より1.7ポイント高かった。一方、課題がある項目としては、「読むこと」では、大阪市の平均正答率より8.1ポイント、全国より8ポイント低い結果であった。また、「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、大阪市より3.3ポイント、全国より7.6ポイント低く、「情報の扱い方に関する事項」では、大阪市より1.9ポイント、全国より1ポイント低かった。

算数科については、大阪市の平均正答率より1ポイント、全国より1.4ポイント低い結果であった。項目別で見ると、「測定」では、大阪市の平均正答率より9.3ポイント、全国より8.7ポイント高い。「図形」では、大阪市より5.4ポイント、全国より4.6ポイント高い。反対に「変化と関係」では、大阪市より7ポイント、全国より7.8ポイント低く、「数と計算」も大阪市より3.3ポイント、全国より3.2ポイント低い。また、「データの活用」では、大阪市より2.7ポイント、全国より2.5ポイント低く、これらの項目については課題が見られる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】今まで、課題があるという結果が出ることの多かった「書くこと」については、今年度は、大阪市、全国に比べて、大変良い結果が得られた。教育委員会のブロック学力推進事業及び、淀川区の支援により、ここ数年、継続的に5・6年生で漢字検定の取り組みを行っていることも一助になっていると考えられる。今年度は、「読むこと」「言葉の特徴や使い方や使い方に関する事項」において課題があるという結果であった。

【算数】本校では、習熟度別学習に力を入れた指導も行っており、個別最適な学びを推進している。昨年度と同様に「図形」、また今年度については、「測定」で成果が表れているといえるが、「変化と関係」「データの活用」「数と計算」については、課題が見られる。

児童質問紙より

国語及び算数について「好きですか」という質問に対して肯定的に答える児童の割合が全国及び大阪市より低い結果であった。また、本を読んだり、借りたりするための学校図書室活用量率は高いが、授業以外の平日や土日に勉強をしている時間が短い児童が多いことは、気になる点である。

本校の長年の課題である自尊心については、「自分にはよいところがあると思いますか」の質問に肯定的に回答する児童が75%であった。全国や大阪市の数値より少ないが、特に当該学年の児童の肯定的回答は、これまで継続的に大変低い結果であっただけに、大きく改善していると言える。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という質問に肯定的に回答する児童の割合は、100%であった。本校が長年、児童の自尊心を高めるために、色んな機会を捉えて子どもたちのよいところを認める取組を、担任はもちろん、全教職員で行ってきたことが、成果として表れていると考えられる。

今後の取組（アクションプラン）

○国語科については、総合的読解力の向上にも力を入れながら、国語科は勿論、色んな教科の中で、読む力や言葉の特徴の理解、使い方を身に付けさせる。また、引き続き「書く力」をつけていくため、「ブロック学力推進事業」や区の取組を活用し、漢字検定を実施する等、漢字の活用能力の習得を促していく。

算数科については、今年度の本校の研究教科でもあることから、特に課題があった「変化と関係」「数と計算」「データの活用」において、学習内容の理解を深められるよう、習熟度別少人数学習できめ細やかな指導を行っていくとともに、グループ学習やペア学習等を活用しながら、個に応じた指導を行っていききたい。

○教員の校内研修を充実させ、主体的・対話的で深い学びの推進を図る。

・今年度の研究主題である「自分の考えを対話を通して深め、自己肯定感を高める算数科の指導法の工夫」の研究を進めていくことで、深い学びを推進する。

・若手教員の研修会を充実させることで、指導力の向上を図る。

・各教科、単元におけるICT機器の効果的、積極的な活用を図っていく。

○児童の心を育成し、望ましい人間関係を継続して培う。

・道徳の時間を活用することで、人権学習に力を入れ、児童が自信を持って行動したり、活動したりできるように取り組む。

・各学級、学年で望ましい人間関係づくりを行い、コミュニケーション能力を養う。

・学校行事や、学年、学級の中で、児童のよいところを認め、自尊心を養うことのできる活動を取り入れることで、楽しい学級、学校づくりを行っていく。

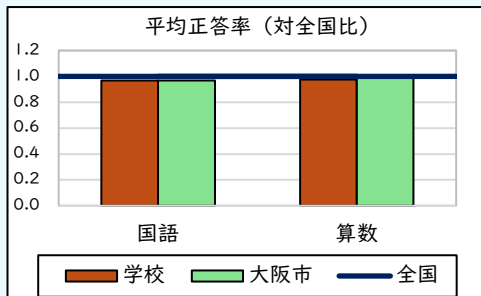
・保護者と連携しながら、学習内容の復習をする等、家庭での学習習慣の定着を図る。

・地域や関係諸機関との協力体制を構築し、よりよい児童の心身の育成を図る。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

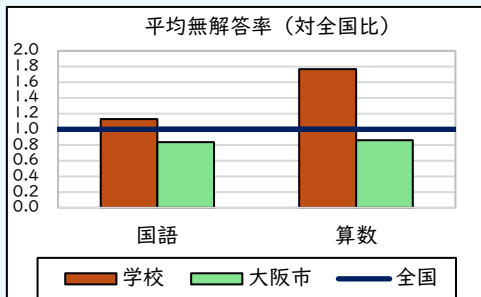
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	59	55
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



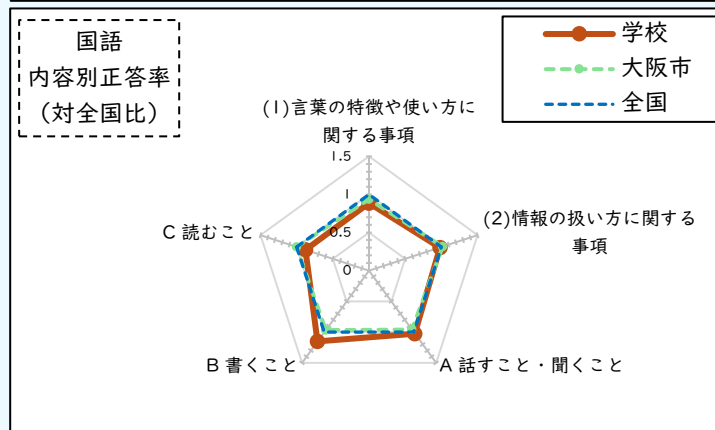
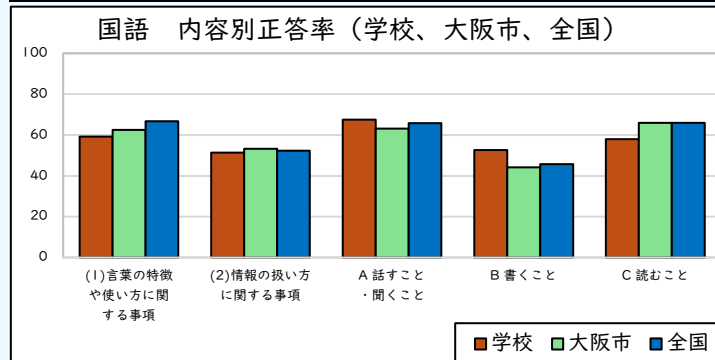
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.8	5.7
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



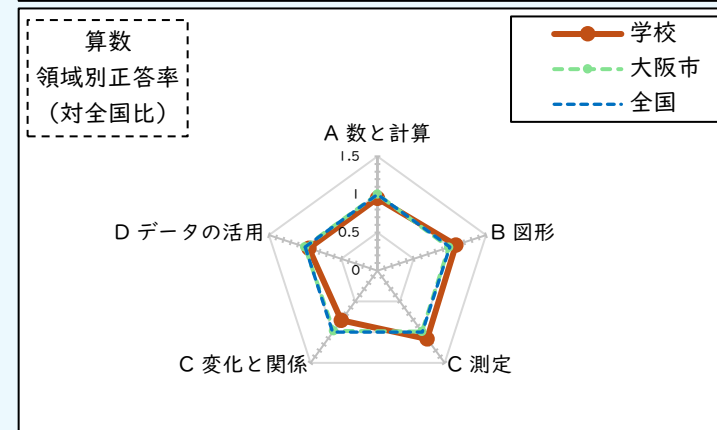
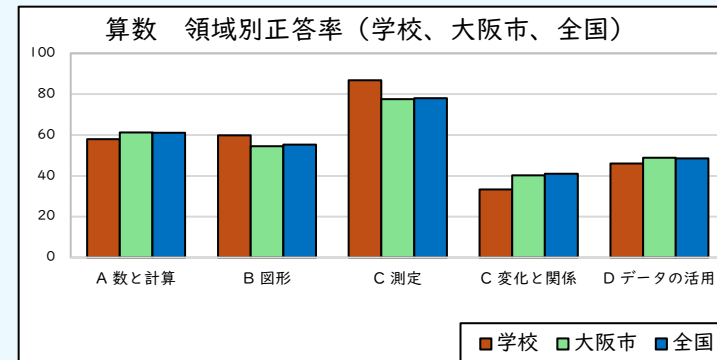
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	59.2	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	51.3	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	67.5	63.1	65.8
B 書くこと	2	52.6	44.2	45.7
C 読むこと	2	57.9	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	57.9	61.2	61.1
B 図形	4	59.9	54.5	55.3
C 測定	1	86.8	77.5	78.1
C 変化と関係	3	33.3	40.3	41.1
D データの活用	4	46.1	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

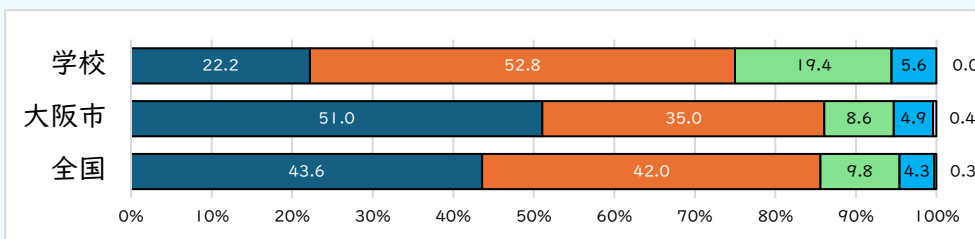
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

質問事項

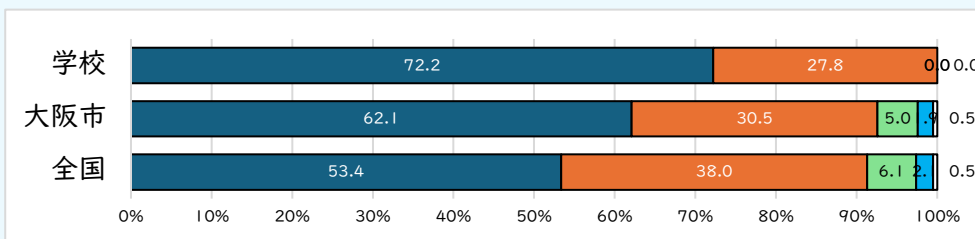
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



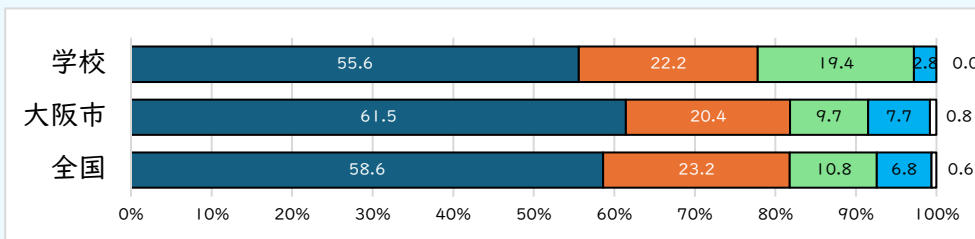
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(9)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
-----	------------------------------



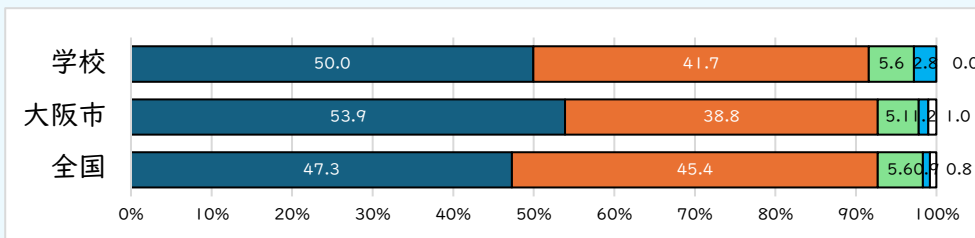
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(10)	将来の夢や目標を持っていますか
------	-----------------



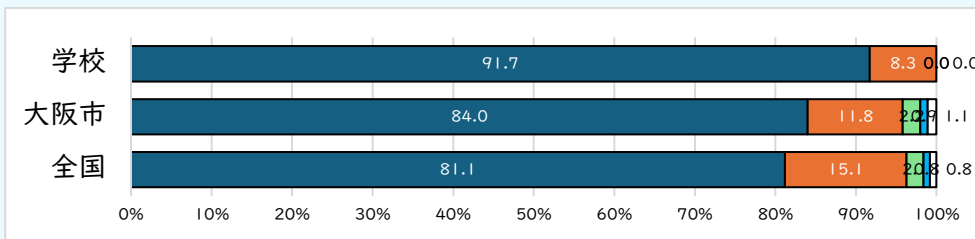
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(11)	人が困っているときは、進んで助けていますか
------	-----------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(12)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
------	------------------------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

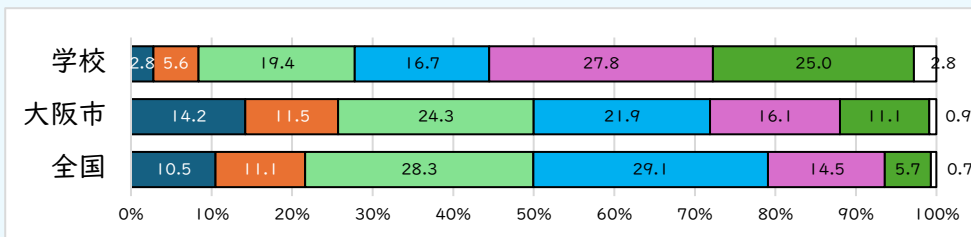
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

質問番号 質問事項

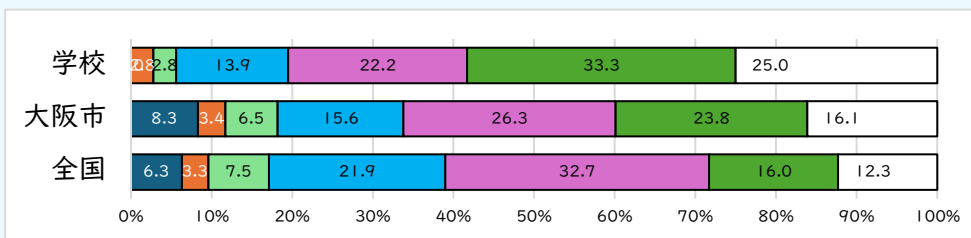
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(23) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



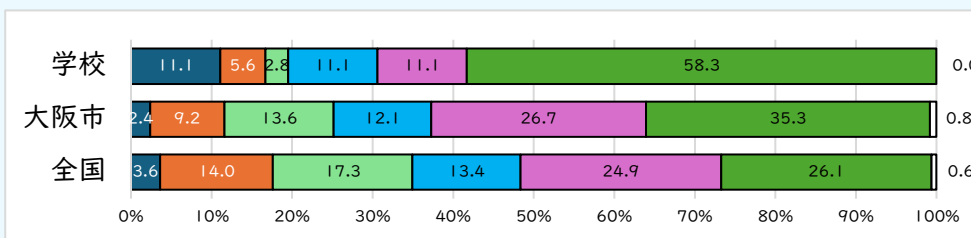
- 1 3時間以上
- 2 2時間以上、3時間より少ない
- 3 1時間以上、2時間より少ない
- 4 30分以上、1時間より少ない
- 5 30分より少ない
- 6 全くしない

(25) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



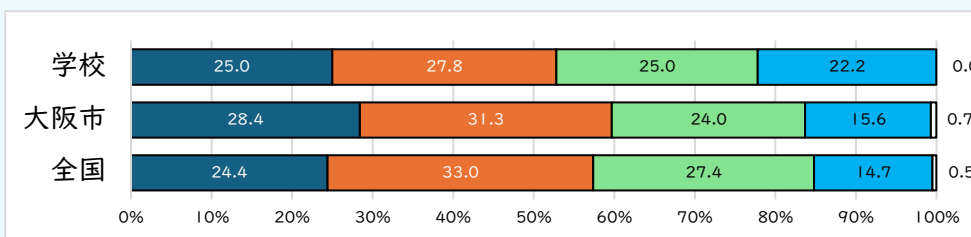
- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 1時間より少ない
- 6 全くしない

(27) 昼休みや放課後に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室（電子図書館を含む）にどれくらい行きますか



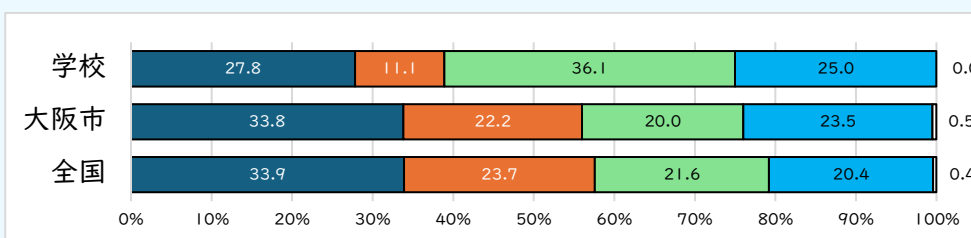
- 1 だいたい週に4回以上行く
- 2 週に1～3回程度行く
- 3 月に1～3回程度行く
- 4 年に数回程度行く
- 5 ほとんど行かない
- 6 全く行かない

(53) 国語の勉強は好きですか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(61) 算数の勉強は好きですか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

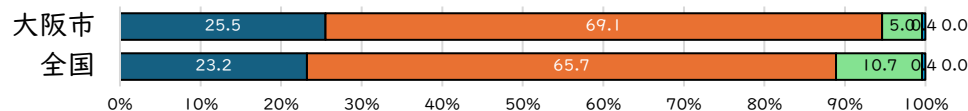
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

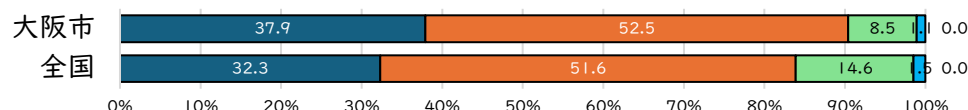


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

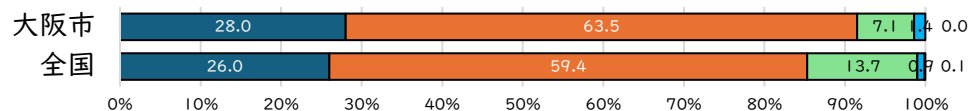


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(9)

調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

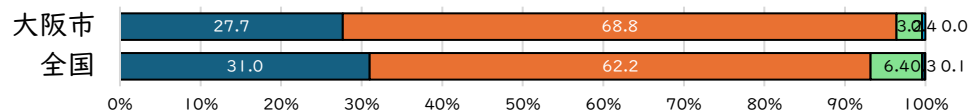


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(29)

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

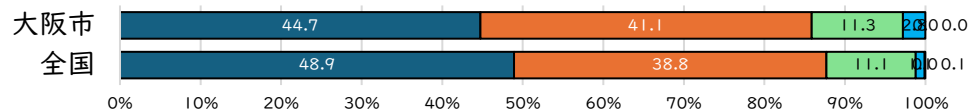


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(38)

調査対象学年の児童に対して、前年度に、本やインターネット、図書館資料などを活用した授業を計画的に行いましたか

【学校の回答】 1 週1回程度、または、それ以上行った



1 週1回程度、または、それ以上行った
2 月数回程度行った
3 学期に数回程度行った
4 年数回程度行った
5 行わなかった